

南弘 政治家。明治二十十月十日越中國生れ、昭和二十一年二月八日没（一八六一—一九四六）。舊姓菅原、幼名鐵郎。虎青園、青堂。明治十九年帝國大學法科大學卒。官界に入り、大正元年貴族院議員、昭和七年臺灣總督となりた他、逋信相、樞密顧問官を歴任。この間青英公と嘗り、嘗て札幌高等女學校校長を務めた。また國語問題に關心を有し、國語審議會を興して雜誌「國語運動」を創刊。漢詩も作りた。

エリネツク著「國家學」（明治二十九年一月）白博文館「帝國百科全書」にき編述刊行。「南弘先生一人と業績」（昭和五十四年十一月八日）南弘先生顕彰会編刊）がある。

